みなさんの楽しい話題やおもしろい情報などを広報広聴係へどしどしご連絡ください。
☎(63)2128まで

# かぬまスケッチ

2007　9/17 ～ 10/10

## 9月17日 彼岸花の畦道を180人がウォーク

粟野地区で『第1回ひがん花ウォーク』が実施されました。

粟野コミセンを出発し、ふるさと林道を歩いて彼岸花群生地に到着した180人の参加者は、彼岸花に囲まれて暑さと疲れを癒し、話にも花が咲いていました。

この群生地は、農産物直売所『遊の郷』のみなさんが、「何かこの近くに立ち寄れる見所を作ろう」と、力をあわせ創り上げてきたものです。参加者のみなさんはここを後にして、折り返し点の『遊の郷』でおにぎりや豚汁を食べました。

## 9月18日 救え！エイズ感染者 花岡の黒田さんがアフリカへ

花岡町に住む黒田菜穂子さん(26歳)が、JICA(国際協力機構)から、アフリカのマラウイのムジンバ県病院へ栄養士として派遣されることになり、市長を表敬訪問しました。

マラウイは、約10人に1人がエイズに感染しているため、栄養面からエイズ感染者の免疫力を高めることで、発症を遅らせる任務に従事するそうです。

「世界の舞台で、人々の役に立つことが夢だった」と話す黒田さん。2年間、無事に任務を果たして帰還することをお祈りします。

## 9月30日 雨にも負けず ホタルの里の大掃除

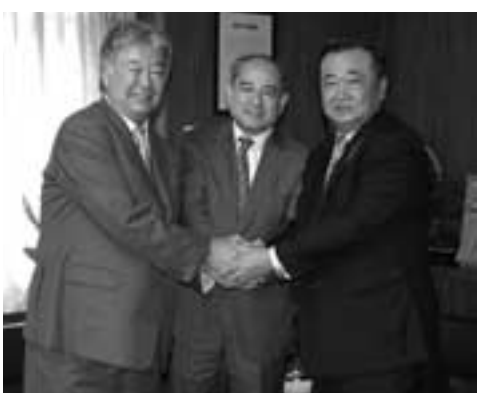
中粕尾の和田用水ホタルの里親水公園は、毎年初夏には、ホタル祭りが開催されるほどたくさんのホタルが飛び交います。

この日、清流を好むホタルの生息地を守るために、「中粕尾水と緑の会」が中心となって、約80人の参加者が水路清掃と周辺の休耕田への小松菜の種まきを行いました。

参加者は、菜の花の咲き誇る様子やホタルが飛び交う光景を思い浮かべながら、雨にも負けず、作業に精を出していました。

## 10月5日 セルジオ越後氏が来庁 スポーツに県民力を

HC日光アイスバックスを運営する栃木ユナイテッド代表の小林さんや、シニアディレクターのセルジオ越後さんらが市長を訪問しました。

栃木ユナイテッドは、個人会費で運営するヨーロッパ型スポーツクラブを目指していて、現在は850人の会員がいるそうです。

「これからは、県民力、地域力がスポーツを支える時代。アイスホッケーやサッカーなど、色々なスポーツで栃木に貢献したい。ぜひ、鹿沼市のみなさんにもご協力いただきたい」と小林さんが話すと、市長も賛意を示していました。